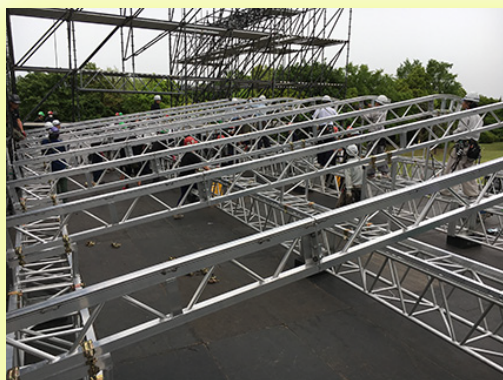


今月の野外現場

今年も野外現場のシーズンがやってまいりました。すでに東京では野外現場のスケジュールがたくさん入っているようです。そんな多忙な先月、例年行われている某野外ロックフェスティバルの現場では新ルーフが使用されるということで、取材に行きまして参りました。



ジョイントしていくだけで、形になっていきます。少人数で仕込めます。



初お目見えということもあり、寺島課長の指示にも熱が入ります。



今回、新たに製作した『MT Roof』は利点として【規格が決まっているので組み間違いが少ない】【幕はショットガンレールで仕込むので早い】【ルーフを斜めに吊る必要がない】が挙げられます。

並べて、挿して、幕を引き込むだけで一度、覚えれば簡単に仕込め、屋根幕の規格は一緒に間違えることがなく管理しやすい。組み上がる部材自体が斜めになっているので斜めに振る必要がない。そのままの形でトラスアップできるのでバランス良く安全に飛ばせるとのことでした。



NEW トロッコが順次稼働しています!!



工場に完成品が待機しています。



コンサートの定番である、トロッコが新しくなります。今まで使用していた旧型トロッコは使用状況によっては転倒してしまうなどの恐れがありました。そこで戸谷課長の先導のもと、より安全な製品を提供するべく、一から構造を刷新しました。

旧型トロッコとはサイズも形も変わっており、手すりが収納されていて、スライド式で上げるようになっています。現在はH1500用とH1800用、一人用と二人用が用意してあります。また、旧型トロッコとは違い、ウェイトを搭載してあります。各種類それぞれにおいて搭載している重量が違い、上に乗って少し暴れた程度では倒れないような重量を積んであります。